



# 即応予備自衛官制度



## ・ 即応予備自衛官の応募資格等

応募資格	対象者	・ 自衛官としての勤務期間が1年以上で退職後1年未満の者 ・ 予備自衛官で採用されている者								
	階級	2尉	3尉	准尉	曹長	1曹	2曹	3曹	士長	1士
	年齢	52歳未満					50歳未満			
採用	・ 本人の志願に基づき、選考により採用 ・ 採用時に、階級、職種、特技及び部隊を指定									
身分	非常勤の自衛隊員（非常勤の特別国家公務員）									
任用期間	1任期：3年（継続任用可）									

※志願希望者・問い合わせは、地方協力本部へ連絡

## ・ 即応予備自衛官の処遇

処遇	金額	備考
即応予備自衛官手当	月額：16,000円	2、5、8、11月の3ヶ月毎支給
訓練招集手当	日額：14,200円（2尉） 10,400円（1士）	訓練招集に参加した日数分支給
勤続報奨金	1任期：120,000円	1任期（3年）良好な成績で勤務すると支給



# 即応予備自衛官制度



- 即応予備自衛官招集訓練

訓練タイプ		主な訓練内容	参加すべき日数（基準）		
			参加回数	日数	合計
各個訓練 (個人としての訓練)	A	基礎訓練	1回	2日	各個訓練合計 12日
	B 1	野外勤務・格闘	1回	2日	
	B 2	射撃検定	1回	2日	
	B 3	救急法・体力検定	1回	2日	
	C	特技訓練	2回	4日	
部隊訓練 (部隊としての訓練)	D	分隊訓練	2回	8日	部隊訓練合計 18日
		任務に応じた訓練			
		駐屯地記念行事			
		各種競技会			
	E	小隊訓練	2回	6日	
	F	中隊訓練	1回	4日	
訓練日数の合計			12回以下		30日